



南部小だより

No.2 令和8年5月14日



※タイトルのキャラクターは、『ONE PIECE 先生応援プロジェクト』に登録し、許可を得て使用しているものです。

5月5日は立夏。ゴールデンウィークが明け、夏のような日差しが照り付けるようになりました。ゴールデンウィーク中は閑散としていた学校にも、子ども達の元気な声が戻ってきました。

子ども達が入学、進級して1か月が経ちました。毎日元気に勉強、運動に励んでいます。先日、保護者の方から連絡が入りました。丸山公園で遊んでいた4年生が、自分たちで気づき、率先してごみ拾いをしたというのです。人は見たくないものには気づかないふりをしがちです。

「自分じゃない」と考えることも簡単なことです。でも、4年生の子ども達は、ごみに気づき、「片付けよう」と考え、行動に移しました。「自分じゃない」と考える人が多ければ多いほど、このような行動をとるためには勇気が必要となります。素晴らしい行動をとった4年生。高学年になって1か月で立派な高学年になりました。

「南部の子は、あいさつをしっかりとしてくれるよ」という声も届きました。これも家庭と学校で「あいさつをする」という指導をし、家庭、学校、そして地域の皆様が、子ども達にあいさつをする機会を提供してくれているからです。子どもは家庭、学校、地域の皆様の力で成長します。5月の新緑の若芽のように、これからも大きく成長してほしいもの。今月もご支援の程、よろしく願いいたします。
(校長)

＜水泳指導＞ 4月17日から開始しました。

去る5月9日付の中日新聞にて、「阿久比スポーツ村交流センター」での水泳指導の様子が大きく報じられました。

本校では、昨年度よりプールの老朽化に伴い、子ども達の安全を第一に考え、室内温水プール施設を利用した授業をしています。室内温水プールでの授業のよさの一部をまとめると以下のとおりです。

- ◆天候・気温に左右されない：雨天中止や、水温不足による授業中止がなく、計画的に指導が進められます。
- ◆熱中症・紫外線対策：強い日差しを避けられるため、プールサイドでの火傷や熱中症のリスクが大幅に軽減されます。

今年度は、町内で草木小学校さんも利用することから、南部小学校の水泳の授業は4月17日より開始しております。

例年よりも早い時期からのスタートとなりましたが、整った環境の中で子ども達が元気に泳ぐ姿が紹介されています。記事の中では、6年生の児童が「4月からプールに入れる学校はめったにないのでうれしい」と笑顔で語る様子も掲載されました。私たちも、この恵まれた環境を最大限に活用し、子ども達の水の安全に対する意識を高める指導に努めています。

保護者の皆様におかれましては、例年と異なるスケジュールや準備等へのご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今後も、安全で充実した教育活動の推進に努めてまいります。



令和8年5月9日 中日新聞
朝刊(知多版)より

〈なんブックさん紹介の会〉 4月22日（水）



〈引渡し訓練〉 5月1日（金）



引き渡し訓練へのご協力ありがとうございました。災害に向けて、避難所や家族との連絡方法を確認する機会になればと思います。災害伝言ダイヤル「171」の体験は、毎月1・15日に行うことができます。

〈クラブ活動〉 5月7日（木） 4～6年生



クラブ活動は、子ども達が自分の興味や関心に合わせて選び、学年の枠を超えた交流の中で、夢中になって活動し、たくさんの発見と経験を積み重ねていきます。人数調整を行い、クラブが始まりました

〈校区たんけん〉 5月7日（木）、11日（月） 3年生



南部小学校「学校日記」

日々の学校の様子をブログで紹介しています。
授業や行事をがんばる子ども達の様子をご覧ください。

